

としよかんだより

【下條村立図書館 183号 2026年8月15日発行】

とてもとても暑い夏です。ブックカフェコーナーには、お飲みものと製氷機を常備しています。本を片手に、ひと息つきながらお飲みものはいかがでしょうか。そして、図書館という本の森へ…。クールスポットとしてもご利用ください。図書館は、いつでもだれでも無料で利用できる皆様のための場所です。

中学生職場体験学習in図書館

7月8日から10日までの3日間、下條中学校2年生の絹田草志さん(長原)が、職場体験学習に来てくれました。カウンターでの貸出返却、棚への返本、新刊のデータ登録・装備(分類ラベル・ブックコートフィルム)、新聞の整理、季節のおすすめ本コーナーづくり等にチャレンジしてくれました。



お勧め本ポスター作りでは、パソコンを使い“日帰り旅行”お勧め本ポスターを作ってくれました。コーナーの前でニコリ。

自宅(親田高原のたまごやさん)から、朝早く出発。1時間かけて歩いて通っていました。到着すると、エプロンを着け、まずはお掃除から。日々利用する村の図書館で、司書の仕事にしっかり取り組んでくれました。

蔵書整理休館日のお知らせ

蔵書点検のためお休みします

期間:9月7日(月)~14日(月)

蔵書点検のため、上記の期間中は休館となります。利用者の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

蔵書点検休館中の主な仕事内容

- ① 約10,1000冊の資料データの照合(不明本の抽出)
- ② 資料の整理・移動・書庫入れ・除籍
- ③ 新聞・雑誌・寄贈本等の整理、大そうじ など

【もくじ】

- 1p: 中学生職場体験報告
- 2p: 建設労連さん修理
- 3p: おたのしみ会報告
- 4p: 新刊ぴつくあつぷ

小説家の東野圭吾さんが7月23日、68歳で永眠されました。小説というジャンルだけでなく、全蔵書のなかで最も人気の高い作家でした。館内に追悼コーナーを設けました。著作から、いつでも東野圭吾さんの心に触れることができます。

追悼 東野圭吾さん





建設労連の皆さまによる修理完了

ありがとうございました😊

外の庭の丸ベンチが新しくなりました

7月下旬、建設労連の皆さんが、外の庭にある丸ベンチの修理に来てくださいました。破損部分をすべて新しいものに取り替えてくださり、美しい仕上がりとなりました。何気なく腰かけた時にすべすべしてすわり心地がいいので、ゆっくりと本を読んだり、コーヒーを飲んだりできそうです。秋にはぜひ紅葉もお楽しみください。

このベンチは、ここ2年ほどパークライブラリー&カフェの会場として使われています。また、季節がいい時には外で本を読んだり、お話をしたり、お弁当を食べたり…と、さまざまに親しまれています。光や風を感じ、鳥の声を聞きながらゆったりとお過ごしください。



図書館がきれいにたのしくなりました

しもじょっ子の家の皆さんが、図書館正門の花壇にマリーゴールドを植えてくれました。水やりや草取りなどのお世話もしてくださっています。

図書館入口の花壇に花が咲いているのは、とってもうれしいこと。ありがとうございます(*^▽^*)



正門横の花壇に植えられたマリーゴールド。



石毛勇人さん（友の会）中心にみんなで作ったトンネル。

ロビーに、新しい段ボールのトンネルが登場！
みんな遊びに来てね(*^^*)

しもじょっ子の家の先生と子どもたちの共同制作です。児童クラブの子どもたちも、絵を描いたり紙を貼ったり、わいわい完成させました。

★ パステルアート&ペーパークイリングでたのしもう



6月14日(日)、「パステルアート&ペーパークイリングでたのしもう」を開催しました。先生は、伊那市にお住いの小木曾夏美さんです。小さいお子さんから大人の方まで、親子やお隣の人と相談しながら、楽しそうに取り組んでいました。①パステルを指につけて絵を描き、スプレーして固め、②枠を接着し、クイリング(細長い紙を巻いて作った渦巻き型のモチーフ)やビーズ、リボンなどを張り付けたらできあがり 😊 素敵な作品が並びました。



★ むすび座人形劇 たのしかった！ 『ぞうくんのさんぽ』と『ペラがえる』



8月1日(土)、夏休み人形劇おたのしみ会が開催されました。上演は人形劇団むすび座(名古屋市)の『ぞうくんのさんぽ』と『ペラがえる』です。来場者は約100人 😊。入場から開演までの時間はパネルシアター、作品と作品の間の待ち時間では、みんなで“のびのび体操”も、思いっきり楽しんでいました。

『ペラがえる』の原作は、名古屋弁で描かれた絵本。むすび座さんの熱い思いから、人形劇作品として生まれ変わりました。主人公が乗る青色の電車 🚆 が観客席を走ると、ちびっ子たちも大喜び。終了後は家族ごとに、記念撮影。ロビーに展示された原作絵本を借りていく子どもたちの姿が見られました。

